

議 事 録

会議等の名称	令和2年度 第3回東御市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会	開催日時	令和2年9月25日（金） 午後7時00分～午後8時40分
		場 所	ケアポートみまき内
主催者(事務局)	東御市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会	進行者	東御市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会 委員長 中堀 雅夫
出席者	清水正博（副委員長）、三溝和子、中堀雅夫（委員長）、宮嶋武彦、篠原博文、武井良一 岡田真平、関豊春、渡邊真也、上菌 美千代（事務担当） 【オブザーバー】末松英司（公益財団法人長野県スポーツ協会）、桜井浩二（長野県体育センター） 木下智宏（東信教育事務所 生涯学習課） 【東御市】滝澤嘉紀、小宮山勇司、小林靖宗、鈴木清香		
欠席者	小林昌義（スポーツ推進委員）、武田順子（スポーツ推進審議会）、小菅武志（東御市企画振興部長）		
協議事項	(内容及び議題) (1) 次年度に向けて (2) なまえ募集について (3) 今後の予定について ・ 里山体験会 ・ 子ども見守り隊養成講座③自然体験④林映寿氏 講演会 ・ ユニバーサルスポーツイベント (4) 購入品について		
主な決定事項 (要点筆記とする)	・ 東御市総合型地域スポーツクラブの設立が令和4年2月に決定。		
次回への検討事項			
次回開催	(日時) 令和2年10月23日(金)19:00から		(場所) 未定

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
	清水副委員長	開会・進行
	中堀委員長	会長あいさつ
	東御市 小宮山	(1) 前回準備委員会で委員から意見のあった次年度に向けて 東御市の考えについて説明。
		当初予定された計画でtotoの助成金を予定通り申請をし支援をいただいている。
		新型コロナウイルスの影響により以下4点の問題が生じている。
		・広報活動の中止、イベントの回数減により活動のアピール、会員募集ができない状況である。
		・定期開催教室を本年度中に月2回以上、2種目以上開催の予定であったが開催できていない。
		設立支援事業の助成対象となる要件を満たせていない。
		・体制及び事務所拠点が定まっていない。
		・次年度以降の情勢が読めず新規に組織を作るこ
		これらの状況により、このまま予定どおり令和3年2月の設立でよいか検討をお願いしたい。
	中堀委員長	ご意見ある方はいるか。
	岡田監事	延期したほうが良いのではないかと。今後、市の下支えがある上で設立に向けて取り組んでいく必要がある。
		市の状況分析の結果を重視したほうが良いと思われる。
	中堀委員長	他ご意見ある方はいるか。
	渡邊委員	現在の状況から考えると延期をした方がよいと思われる。設立に向けてtotoから指示は頂いているのか。
	末松 様	totoからは指示をもらうことは特になく、中間報告に向けて連絡が来るようになってきていると思う。
	中堀委員長	令和4年度スタートに向けて、設立を延期することに賛成でよろしいか。
	全員	賛成。
	上 菫	次年度の方向性を定めていきたい。今後もご協力して頂きたい。
		(2) なまえ募集について説明。
		1年延ばすことを踏まえ、募集時期はどうすればよいかご意見頂きたい。
		お知らせ版には掲載しているが特に変化はない。
	中堀委員長	ご意見ある方はいるか。
	篠原監事	計画通り（～10月31日まで）の期間でよいと考える。
	全員	賛成。
	渡邊委員	応募数を獲得するためにもチラシの副賞アピールをもっとしたほうが良い。
	上 菫	目立てるよう、修正する。又、次年度の経費の中で副賞を検討していく。
	岡田監事	募集期間の設定の見直しをしたほうが良い。
	上 菫	チラシの修正、印刷をすると10月1日からの配布は難しい。
		10月中旬から11月末の募集期間なら現実的である。
	岡田監事	次の次の会議で検討できるようにしておきたい。
	上 菫	(3) 今後の予定について説明。
		子ども見守り隊養成講座関係されるところにチラシを配布するよう協力をお願いしたい。
		元気づくり支援金事業となるが予定の収入より落ち込んでいる。
		それによりマイナスにならないように購入物品を調整する。
		変更届を県の方に提出する予定である。
		ユニバーサルスポーツイベント totoの助成金は1/10を負担しなくてはならない。

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
		金額や内容について皆さまにご意見頂きたい。
	中堀委員長	里山体験会・講習会について質問はあるか。
	上 菫	チラシに記載されている自然体験の開始時間が9時からに訂正。
		申し込み者には個別で連絡をして対応している。
	中堀委員長	FMとうみやネットワークを利用したほうが大勢の皆様が届くのではないか。
		ユニバーサルスポーツイベントに関して特に内容についてご意見はないか。
	岡田監事	11月21日（土）は福祉のつどいが13時からの予定であるため日程がかぶっている。
		メインターゲットを絞って内容を検討していただく必要がある。
	上 菫	今決めている内容であると、ターゲットは家族である。しかしそれに固執はしていない。
	関委員	新規の人がユニバーサルスポーツになんの魅力を感じて総合型に入るのか、考えていかなければならない。
		イベントは次につながるものにしていかなければならない。
		会費運営を為にどうするのかというのが今後の課題である。
	岡田監事	ゆる部活に関連付け、スポーツに親しみがない子たちをターゲットにするのはどうか。
	関委員	総合型を理解してもらったイベントなのか、次のスポーツにつなげるのかを考えていくとよいだろう。
	中堀委員長	種目数、スタッフ数も考慮して考えていかないと絞っていくことができない。
	岡田監事	計画通りに必要な物品はあるのか。
	上 菫	変更申請は出していて、その枠の中で納めればよいのか。
	末松 様	枠の中で収まっていたとしても内容的変更があったらその都度申請が欲しい。
	岡田監事	ゆる部活の話の発端は、以前北御牧中学校の先生からお話があった。
		要望に応えたという実績も得られるのであれば一石二鳥であり良いのではないか。
	渡邊委員	ターゲットを絞ることでエネルギーに取組むことができるようになるのではないか。
		ユニバーサルスポーツの名前の認知度が低い。
	武井委員	トランポリンを全面に押し出して地域を興したところがある。
		新スポーツ体験会などわかりやすい名称で行うのはどうか。
	三溝委員	松本市で同様な種目の内容で盛り上がっていたイベントがあった。
		ファミリーでとつきやすい○○○カーニバルという名称で行っており非常に良いと感じた。
	岡田監事	総合型の柱として里山探検とユニバーサルスポーツがあるが新たに3本目の柱を立てるのはどうか。
		別の軸からアピールしていくことが良いのではないか。
		ユニバーサルスポーツにとらわれなくてよいのではないか。
		林映寿氏講演会の日程と近いが大丈夫か。
	上 菫	体育館の空き状況も兼ねて設定している。
		講演会は事前準備のみなので問題ないとする。
		1番の問題はターゲット層であるため、考え直す。
		誰でも来てほしいという思いが、真相をつかめていない要因である。
		トランポリンは今後のビジョンとして取り入れたい内容である。
		レンタルができる、コンパクトになることからトライアルで導入するには良いと考える。
	中堀委員長	他意見はあるか。
	上 菫	林映寿氏講演会について子どもは連れてきてよいか問い合わせがあった。
		子どもの同伴は良いが18歳以上からお金を頂戴する。
	関委員	講堂でも実際にスラックラインをやるのか。
	上 菫	当日、座席の後ろに設置をする予定である。
		(4) 購入品について説明。
	閉会 (20 : 30)	

